

(株)三越伊勢丹ホールディングス(国内百貨店事業)売上速報(2020年 3月)



三越伊勢丹ホールディングス

2020年4月1日

国内百貨店事業 売上

店名	前年比	4月-3月 累計
伊勢丹新宿本店 店頭	62.1%	93.9%
三越日本橋本店 店頭	60.0%	92.0%
三越銀座店	44.9%	90.8%
伊勢丹立川店	68.8%	96.4%
伊勢丹浦和店	70.4%	94.5%

会社名	前年比	4月-3月 累計
札幌丸井三越	55.3%	93.5%
函館丸井今井	62.2%	102.1%
仙台三越	73.9%	93.2%
新潟三越伊勢丹	84.8%	97.5%
静岡伊勢丹	72.4%	93.1%
名古屋三越	78.3%	95.5%
広島三越	84.1%	98.1%
高松三越	73.6%	94.7%
松山三越	59.7%	89.6%
岩田屋三越	68.5%	91.4%

三越伊勢丹 計	56.8%	91.3%
三越伊勢丹 既存店計※	60.2%	93.1%

※2019年9月末日営業終了した伊勢丹相模原店・伊勢丹府中店の実績除く

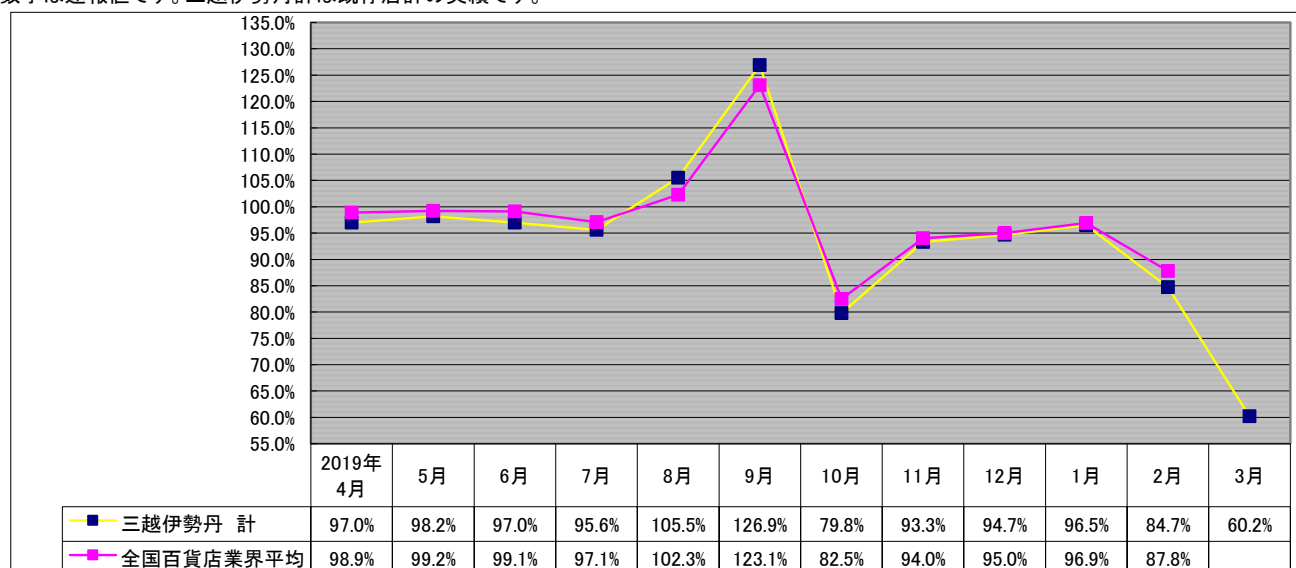
国内グループ百貨店 計	70.9%	93.9%
-------------	-------	-------

国内百貨店 計	62.8%	92.3%
国内百貨店 既存店計※	64.9%	93.4%

※2019年9月末日営業終了した伊勢丹相模原店・伊勢丹府中店の実績除く

過去1年間の月別売上高(前年比)推移 [三越伊勢丹・全国百貨店業界平均]

数字は速報値です。三越伊勢丹計は既存店計の実績です。



概況

- 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、首都圏三越伊勢丹(6店舗)では3月2日より営業時間短縮を実施。国内グループ百貨店でも、札幌丸井三越の両店と函館丸井今井が3月1日に(食品フロア除き)臨時休業し、一部店舗では営業時間短縮を実施している。また、札幌丸井三越では感染者発生による消毒対応等の為に3月15日を全館臨時休業した。行政からの外出自粛要請もあり、入店客数の減少や消費マインドへのマイナス影響を受け、首都圏三越伊勢丹(既存店)と国内百貨店(既存店)ともに、売上は6か月連続で前年実績を下回った。
- インバウンド売上に関しては、入国規制の影響もあり2月に比べて更に大きく減少した。
- 百貨店店頭での売上が厳しい一方で、ご自宅でお買物いただける食品宅配サービスやECの売上は好調で、定期宅配サービス(ISETAN DOOR)や化粧品オンラインストア(meeco)などは前年比2倍で推移している。 ※百貨店事業売上には含まれず